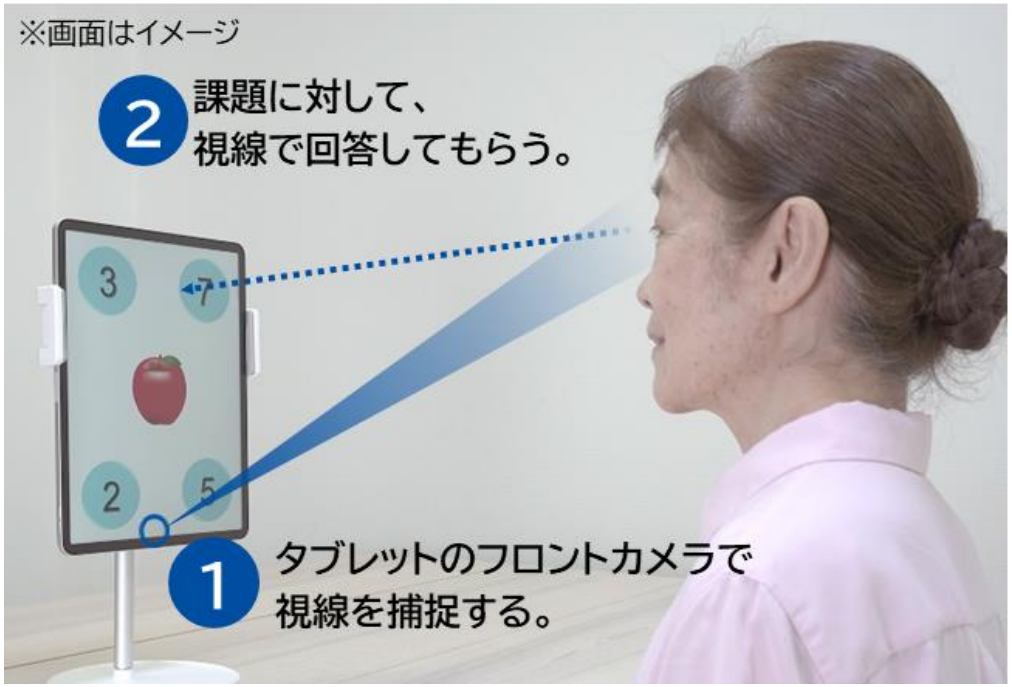
（ご参考）

アイトラッキング式認知機能評価法について

タブレットに表示されるタスクに視線で回答し、記録された全視点に占める正解エリアの視点数に基づき、認知機能を測定できます。

この評価法は従来の問診による認知機能検査との相関性も示されているなど、妥当性が高いため、アイ・ブレインサイエンス社の「ミレボ®」は、短時間（約 3 分間）かつ負担が少ないプログラム医療機器（SaMD）として、厚生労働省より製造販売承認を取得しています。

目の動きを利用した『見るだけの認知機能評価法』



3 認知機能のスコア化

氏名：○○△△　男性xx歳（現xx歳）　測定日時：xxxx年xx月xx日　xx時xx分

今回の検査スコア

総合点 55/100（視線検出率%：98.2%）

	正解スコア（正解注視率%）	視点検出率%
総合点	55/100	98.2%
1問目 異種検索	53.6/100	99%
2問目 計算1	0.0/100	69%
3問目 計算2	60.6/100	100%
4問目 図形	31.1/100	100%
5問目 呼称	100.0/100	100%
6問目 記憶1	16.0/100	92%
7問目 記憶2	13.7/100	99%
8問目 記憶3	80.3/100	99%
9問目 記憶4	2.0/100	98%
10問目 場所見当識	89.5/100	100%
11問目 時間見当識	88.0/100	100%

【総合点】以下6項目のスコアを平均値として算出。
❶異種検索（1問目）　❷計算（2,3問目の平均値）　❸図形（4問目）　❹呼称（5問目）
❺記憶（6～9問目の平均値）　❻場所・時間見当識（10,11問目の平均値）

【視点検出率%】測定時間の中で、視線計測が正常に行われた時間の割合。
※注意：数値が70%未満の場合は視線がとぶ（計測できていない可能性があり、神経心理検査スコアは参考値となる。

今回のスコア　視線プロット　検査記録